

THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A.
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

2023年1月10日(火) 発行

KOFU21

Chartered 1990
甲府21ワイズメンズクラブ



〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7
山梨YMCAGlobalコミュニティセンター
☎055-235-8543 fax055-235-8553
Mail kofu21@googlegroups.com

◆2022-2023年度 主題◆

国際会長	K・C・サミュエル (インド)	「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」
アジア太平洋地域会長	シェン・チ・ミン (台湾)	「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
東日本区理事	佐藤 重良 甲府21	「未来に向けて今すぐ行動しよう」
あずさ部部長	後藤 明久(富士五湖)	「ワイズへの参加と交流を楽しもう」
甲府21クラブ会長	廣瀬 健	「目標を決断し実行する」 Go for it!

甲府21ワイズメンズクラブ
2023年 1月会報

今月の強調テーマ

JEF,EF

【今月の聖句】

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。
互いに思いを一つにし、高ぶらず、身分の低い人々と交わりなさい。
自分を賢い者とうぬぼれてはなりません。

ローマの信徒への手紙 12章 15節 -16節 野々垣健五選

〈1月第一例会プログラム〉

【1月新年合同例会プログラム】

日時：2023年1月10日(火) 18:30開会 (受付18:00～)
会場：談露館

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 第1部 例会セレモニー | 司会 渡辺 徳之メン |
| (1) 開会点鐘 | 甲府クラブ会長 田中克男 |
| (2) ワイズソング・ワイズの信条 | |
| (3) 会長挨拶・ゲスト紹介/新入会員紹介 | 甲府クラブ会長 田中克男 |
| (4) 今月の言葉 | 鈴木健司メン |
| (5) 東日本区理事挨拶 | 佐藤重良 |
| (6) あずさ部部長あいさつ | 後藤 明久 |
| (7) 卓話者紹介 | 山梨YMCA 総主事 中田純子 |
| (8) 卓話「IYC参加報告」 | 下田 万葉 |
| | 山梨大学生命環境学部地域食物化学科4年 |
| (9) 諸報告 | |
| (10) ハッピーバースデー & アンバーサリー | |
| 第2部 懇親祝会 | 司会 神山 玄太メン |
| (1) 開会の辞 | 富士五湖クラブ会長 望月勉 |
| (2) 食前の感謝 | 鈴木 健司メン |
| (3) 乾杯 | 甲府やまなみクラブ会長藤原一正 |
| (4) ワイズディナー | |
| (5) 新入会員紹介 | |
| (6) 歓談 | |
| (7) バイオリンコンサート | バイオリニスト 飯田華代子
ピアノ伴奏 興水 敦子 |
| (8) YMCAの歌 | |
| (9) 閉会点鐘 | 甲府21クラブ会長 廣瀬 健 |

1月巻頭言

会長 廣瀬 健



甲府21クラブ会員の皆様、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年7月から会長を務め会員の方々にはいろいろな相談に乗っていただき本当にありがとうございます。引き続きの確なご意見アドバイスいただければ幸いです。あと半年皆様と一緒に頑張っていきたいと思っております。
今後の予定になりますが、2月4(土)～5(日)、東西交流会 IN 神戸、4月22日(土)ベビーカーコンサート、5月20日(土)チャリティラン、6月3日(土)～4日(日)東日本区大会 IN 甲府、大きな行事が目白押しです。これら行事会員一人一人のご協力参加をよろしくお願いいたします。
先日、東新部世田谷クラブ中心にY友会(有志による意見交換集まり)招待リモート参加しました。クラブの高年齢化、会員増強、クラブ運営、YMCA繋がりなど積極的な意見とても参考になりました。やはり大きな問題はクラブ存続会員減少、部内ではクラブを2～3クラブにまとめる話も出ているようです。
インターネット(FB、HP、ZOOM)操作の講習活用方法などを開催していく都内はやはり電車移動コロナ禍でリアル例会は難しいのが現状。
甲府21は現在リアルでの例会開催、イベント開催予定などの意見をさせていただきました。山梨県は全国の中でコロナ現状は人口に対しての患者数ワーストクラスの中リアルはとても驚かされていました。
ウクライナ問題もまだ先が見えません。コロナも収束もまだまだ見えません。
一日も早く平和で安全な日が来ることを願っています。皆様におかれましてもお身体を大切に健康でお過ごしください。

《1月の誕生者》 Happy Birthday!

<メン>	<メネット>
小澤 公紀 (1/1)	清藤 和子 (1/11)
平沢 雅人 (1/16)	山口 茜 (1/15)
鈴木 美穂子 (1/26)	

【会計報告】

2022年12月末現在



項目	ニコニコ	バザー	クリスマス	トータル
目標値	250,000	100,000	50,000	400,000
11月の合計	20,985	0	75,000	95,985
11月末迄累計	127,003	287,471	75,000	489,474
達成率	50.8%	287.5%	150.0%	122.4%

例会報告

書記 水越正高

例会報告

□2022 年 12 月第一例会報告□

□日時 2022 年 12 月 10 日 (土)

□会場 岡島ローヤル会館

12 月第 1 例会は恒例のクリスマス例会として、岡島ローヤル会館にて開催されました。岡島ローヤル会館を使用してのイベント本会が最後ということで、感傷に浸る気持ちもありつつ盛大に開幕いたしました。

第 1 部は薬袋ワイズ司会進行により、岡信男牧師の奨励の他、東保一葉様の伴奏による杉田博子様のクリスマスソングの独唱が披露されました。

厳かで神聖な雰囲気の流れを引継ぎ、昨年引き継ぎ：赤根ワイズ・市川ワイズの司会によるオークションも実施されました。会員の皆様のご協力によっていただいた沢山の献品によるオークション売り上げは 7 万円以上の収益を上げることができました。

第 2 部ではスペシャルゲストに神部冬馬様をお招きし、名曲を含めた数曲をご披露いただきました。

大盛り上がりを見せた前半の流れを引き継ぎ、昨年に引き続き：赤根ワイズ・市川ワイズの司会によるオークションも実施されました。会員の皆様のご協力によっていただいた沢山の献品によるオークション売り上げは 7 万円以上の収益を上げることができました。

参加者数 50 名 【会場参加メンバー：29 名
メネット：7 名 ゲスト：14】

□2022 年 12 月第二例会報告□

□日時 2022 年 12 月 20 日 (火) 18:30 ~

□会場 山梨 YMCA グローバルコミュニティーセンター

※ZOOM によるハイブリッド開催

◎戸田ワイズの紹介カードを見たゲスト参加者が 1 名、例会を見学に来てくださいました。非常に行動力のある方でした。戸田ワイズが病気により欠席とのことでしたので、市川ワイズより紹介いただきました。

◎東日本区大会の進捗報告と各種伝達：荻野実行委員長より東日本区大会実行委員会での大会準備の進捗報告、今後の準備スケジュールや大会で準備している各種の講演内容の相談などが実施されました。

次回の実行委員会の予定は 1 月 10 日となっております。開催に向け会員の団結が呼びかけられました。

◎諸報告

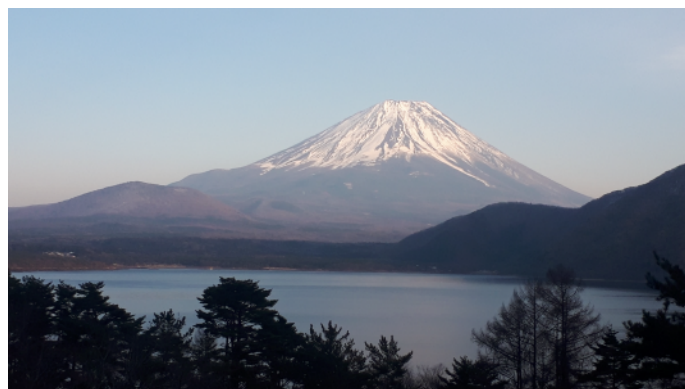
①東西交流会のお知らせ

②新年合同例会について

③【お正月を遊ぼう】についての案内

④ファンド事業について

参加者数 21 名 【会場参加メンバー：16 名
ZOOM：3 名】



今後の予定

〈1 月〉

10 日 合同例会 18 時半

16 日 メネット会議

17 日 阪神大震災から 28 年

24 日 第 2 例会 18 時半

〈2 月〉

4 日・5 日 東西日本区交流大会 (神戸)

7 日 第 1 例会 19 時

21 日 第 2 例会 18 時半

22 日 ピンクシャツデー

23 日 天皇誕生日 (63 歳)

24 日 ウクライナ侵攻開始から 1 年

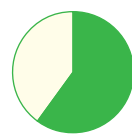
〈3 月〉

7 日 第 1 例会 19 時

28 日 第 2 例会 18 時半

30 日 プロ野球開幕

《12 月の出席者》



60%

会員数	50 名
例会出席者	30 名
ゲスト参加者	14 名
メネット	7 名
総出席者数	51 名
出席率	60%

クラブ探訪～松本クラブ～

あずき部内でもこんなことをやっているクラブがあります。良いことはどんどんマネしていきましょう。



アジア賞というプログラムがあったのか !!
松本クラブ会長 大和田浩二

「これって、国際もユースもCSもみんな入ってるものだよね!!」・・・12月17日(土)、松本市駅前会館で開催された第24回松本ワイズアジア賞授賞式の準備をしながら、若手のメンバーが大きな声で隣の倪(ニイ)秀成直前会長(初期のアジア賞に応募した中国からの留学生、松本市で働き家庭を持つ)に話しかけ、聞いていた皆は手を休めずに笑いながら大きくなずきました。

今年のアジア賞の当初からの精神、つまり比較的貧しかったアジア諸国からの私費で留学し、苦勞して勉学に励む留学生対象、というものを全世界からと私費に限らない留学生に拡大しました。経済的には世界の状況は24年前から大きく変化してきましたが、外国からの留学生を取り巻く環境はこのところ特に厳しく、私たち日本に古くから住む住民もなかなか心を彼らにオープンに接しているとは言い難いものがあります。

今年初めて取り入れられた、10人程度のグループで留学生とワイズのメンバーが話をするグループタイムも、留学生たちも嫌がらずに(失礼!)オジさんオバさん達と積極的に話を進め、あっという間に楽しい時間が過ぎました。

資金捻出や、1度きりの接点にしないための方向性づくりなど、松本クラブに課せられている課題は多いですが、来年以降もバージョンアップして行きます。資金作りのための文旦購入へのご協力もよろしくお願いいたします。

新春トップインタビュー

「昨年を振り返って。長引くコロナ禍で、多くの人の心が疲弊しているのが気になります。幾つかの制約もありましたが、そんな中でも工夫を凝らして心を解放できるような新しい事業を展開していきたいです」
― 注力することは、
「中高生の居場所づくりを進めています。2年前に立ち上げた教育心理研究所では、公認心理師や元教員が子どもたちの心のケアや生活のサポートを行っています。学校との連携も強化

公益財団法人 山梨YMCA

今年の漢字 輝
人は一人一人が輝くことが一番重要です。与えられた命を大切に、自分なりの光を放つことができる「人づくり」に尽力します。

代表理事・総主事
中田 純子氏



SDGs 推進事業として開催した「ゴミ清掃中」の様子

地域 一体 人づくり 後押し
し、今後は山梨YMCAが設置を目指します。プログラムが学校の単ラムはチャイルドケア事業から高齢者事業まで幅広く、生涯にわたり人に寄り添いながら展開しています。ここでボランティアや就業の体験学習が授業の一環としてできるような、新しい支援の形を示していきたいと考えています」
― 今後の展望は、
「現在の地に移動して3年が経ちました。地域活性化の担い手としてSDGs(持続可能な開発目標)に取り組み、地球市民の平和を目指します。またチャリティーバザーやお祭り、チャリティーランを運営し、地域の皆さまと共に歩みを進めていきます」

【住所】甲府市中央3丁目
【電話】055(235)8543

◆YMCA便り◆

「新年おめでとうございます」

総主事 中田 純子

新しい年を迎える1月は、日本人にとって特別な月です。親戚、家族が集い御馳走を囲み笑顔で過ごすお正月。これが毎年当たり前に送られていることに私たちは感謝しなくてはならないと感じます。

YMCA に集うチャイルドケア事業部の子どもたちは、毎年甲府ワイズメンズクラブの協力により、新年の準備として「しめ縄作り」を行い各家庭に持ち帰ります。毎年恒例のプログラムのため保護者の皆様から喜びの声が聞かれます。また、新年を迎え、お正月遊びである「凧あげ」「駒回し」「羽根つき」を自分たちで手作りし、仲間と共に思いっきり楽しみ新学期を迎えるのです。

また、高齢者事業部ではデイサービス「ぶどうの木」の閉所に向け準備が進んでおります。1月30日月曜日に関係者と共に閉所式を行う予定です。利用者様、御家族様、携わって下さった職員、ボランティアの皆様へ感謝申し上げます。寂しさの中から「オリーブの木」に希望の光を覚え今後も変わらぬ支援を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



ペンリレー

「出逢いに感謝！」

清水 公一

令和4年11月16日都留市都の杜うぐいすホールにて、しらいみちよさんのチャリティーコンサートがコロナの影響などにより3年ぶりに開催されました。ウクライナの歌姫ナターシャ・グジーさん（情熱大陸に出演）をゲストに迎えての「ウクライナ避難者支援おもてなしコンサート ひまわり」です。

お二人の透き通った歌声に魅了され、久しぶりの開催と言うこともあり感慨深いものがありました。しらいみちよさんらしく素敵なおコンサートでした。しらいみちよさんは都留市在住のシンガーソングライターです。しらいみちよさんとの出逢いは11年前の東日本大震災後に開催されたチャリティーコンサートでした。私自身イベント等の企画を仕事としている事もあり、知人から紹介されました。

しらいみちよさんと話をさせていただく機会があり、雲仙・普賢岳～阪神・淡路大震災で亡くなられた方の魂を慰めるため、亡くなられた方の数だけ全国に桜の苗を植樹（現在約1万本）する事と被災地復興支援の為、チャリティーコンサートをスタートさせたとお聞きしました。

また、平成23年東北地方を中心に発生した東日本大震災時には歌で被災地の皆様に元気づけたいと宮城県気仙沼市大谷海岸にて鎮魂の花火の打ち上げと癒しのコンサートを開催、11年経った今でも毎年続けています。

最初は心を閉ざしていた被災地の皆様も今では、しらいみちよさんを心待ちにしているようです。

この様なしらいみちよさんの勇気と優しさに感銘を受けた私は、しらいみちよさんのお手伝いをしたいと言う思いから何度か気仙沼に同行させていただいたり、山梨でもチャリティーコンサートを企画開催し、微力ながら応援させて頂いております。

その後の熊本大分地震の被災地や今年はウクライナ避難者の方に山梨の甘い桃を食べて元気になって欲しいとトラックで届けたりと本当に頭が下がります。しらいみちよさんとの素晴らしい出逢いに感謝しながら、被災地に寄り添い復興支援を続けるしらいみちよさんを、これからも応援し続けたいと思います。

